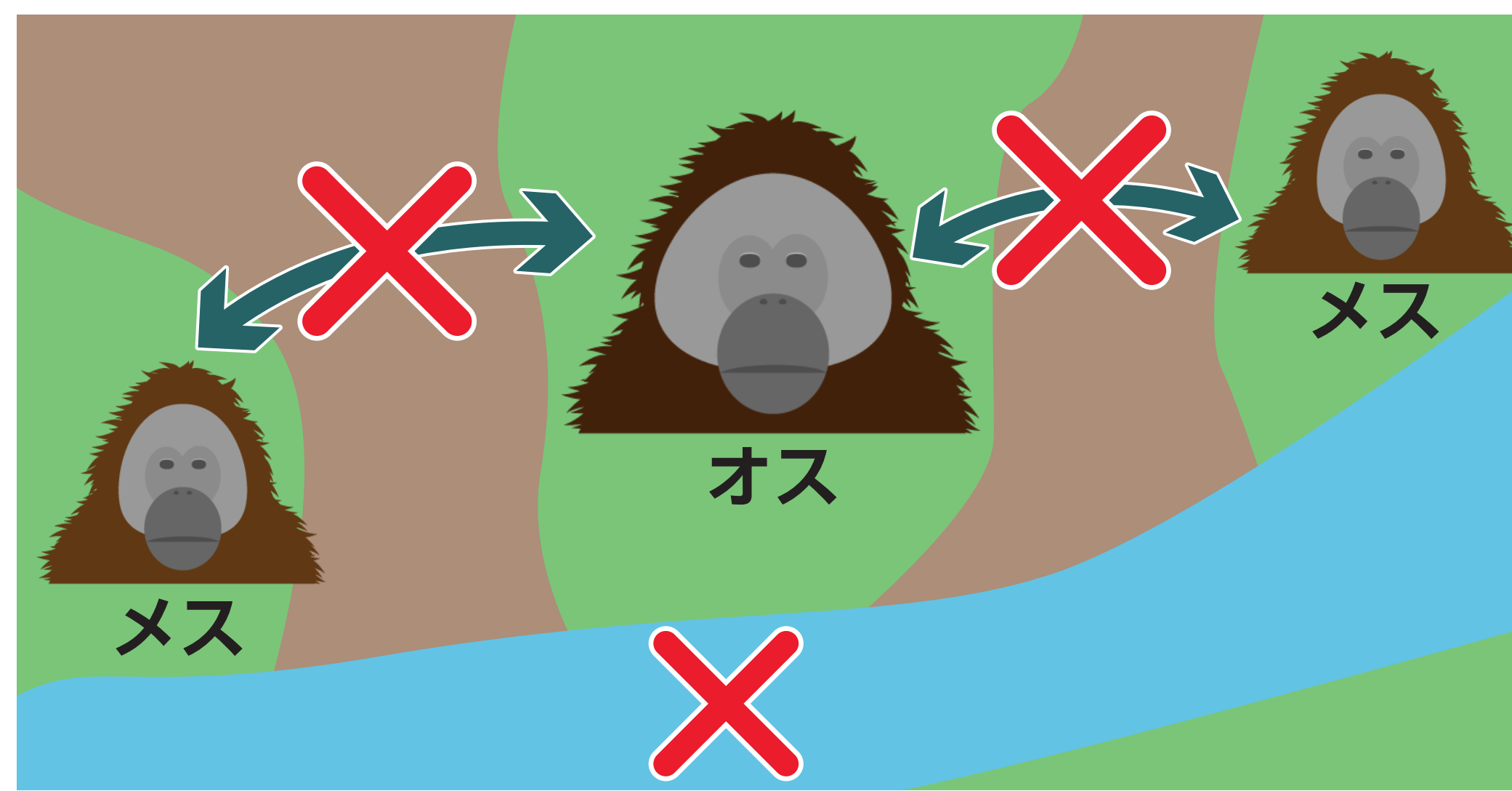


豊かな樹木多様性を持つ熱帯雨林は、見た目は健全でも、目に見えない形で生物多様性の消失が起きています。それが、大型動物の絶滅により引き起こされる「森林の空洞化」現象です。多くの植物は、動物による種子散布により、種子が親植物から離れ、運ばれ、地表に落下し定着します。オランウータンやゾウなどの大型動物の絶滅は、ドリアンなどの植物の大型種子の散布を妨げるため、大型動物が絶滅し空洞化した森は、やがてその樹木多様性も消失していくのです。アブラヤシ農園の拡大により森が分断化され、大型動物たちが森の中を自由に移動することが難しくなっています。分断化された森に植林し、森の間を移動できるように緑の回廊を作ることが大切です。そうすることで、大型動物たちの遺伝的な多様性は維持され、絶滅の危険性を低減できるのです。

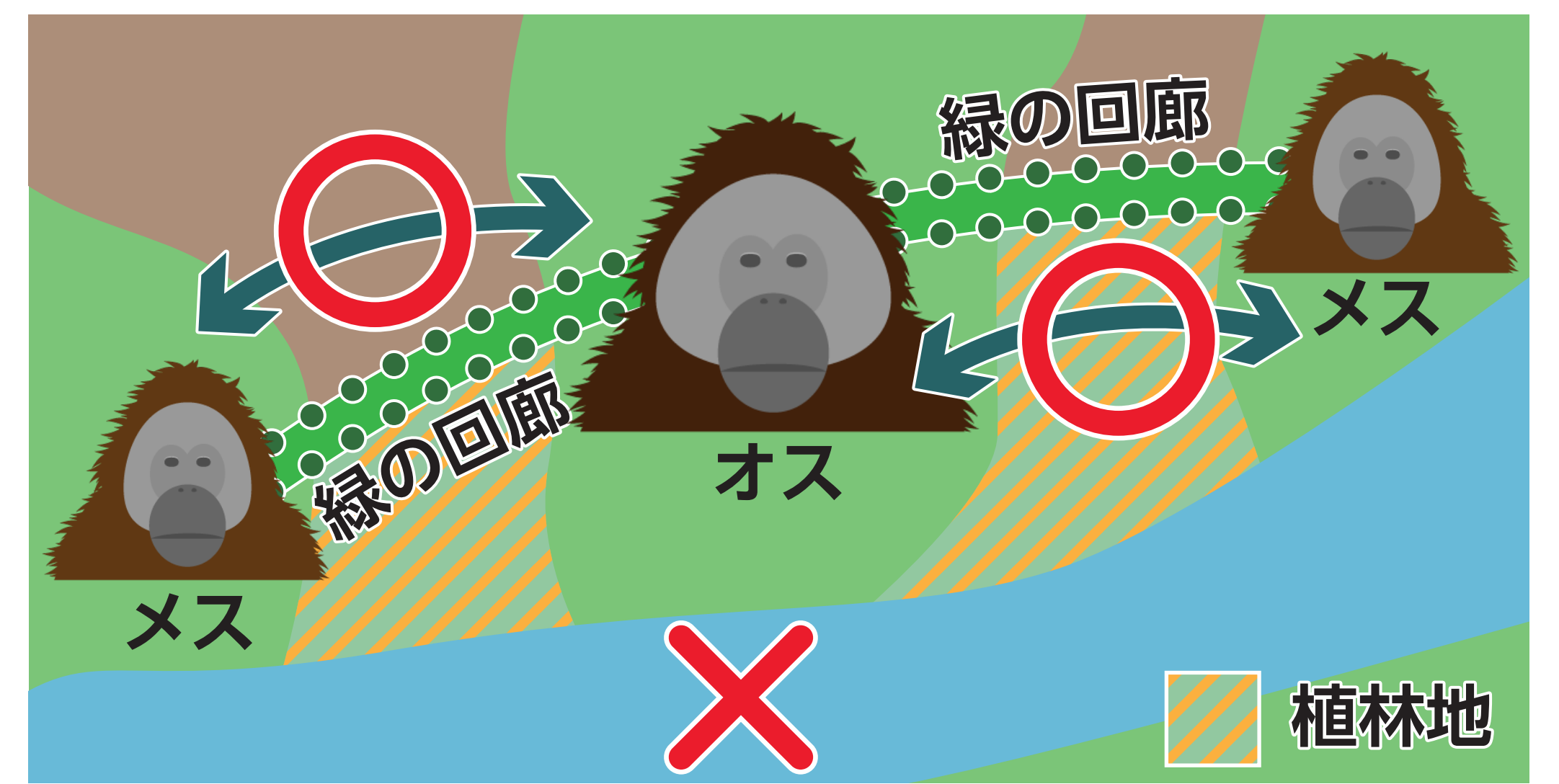
## 断片化した森をつなぐ 未来へ生命をつなぐ

緑の回廊があると・・・

野生動物が森と森を安全に移動できてパートナーに出会う機会も増える！

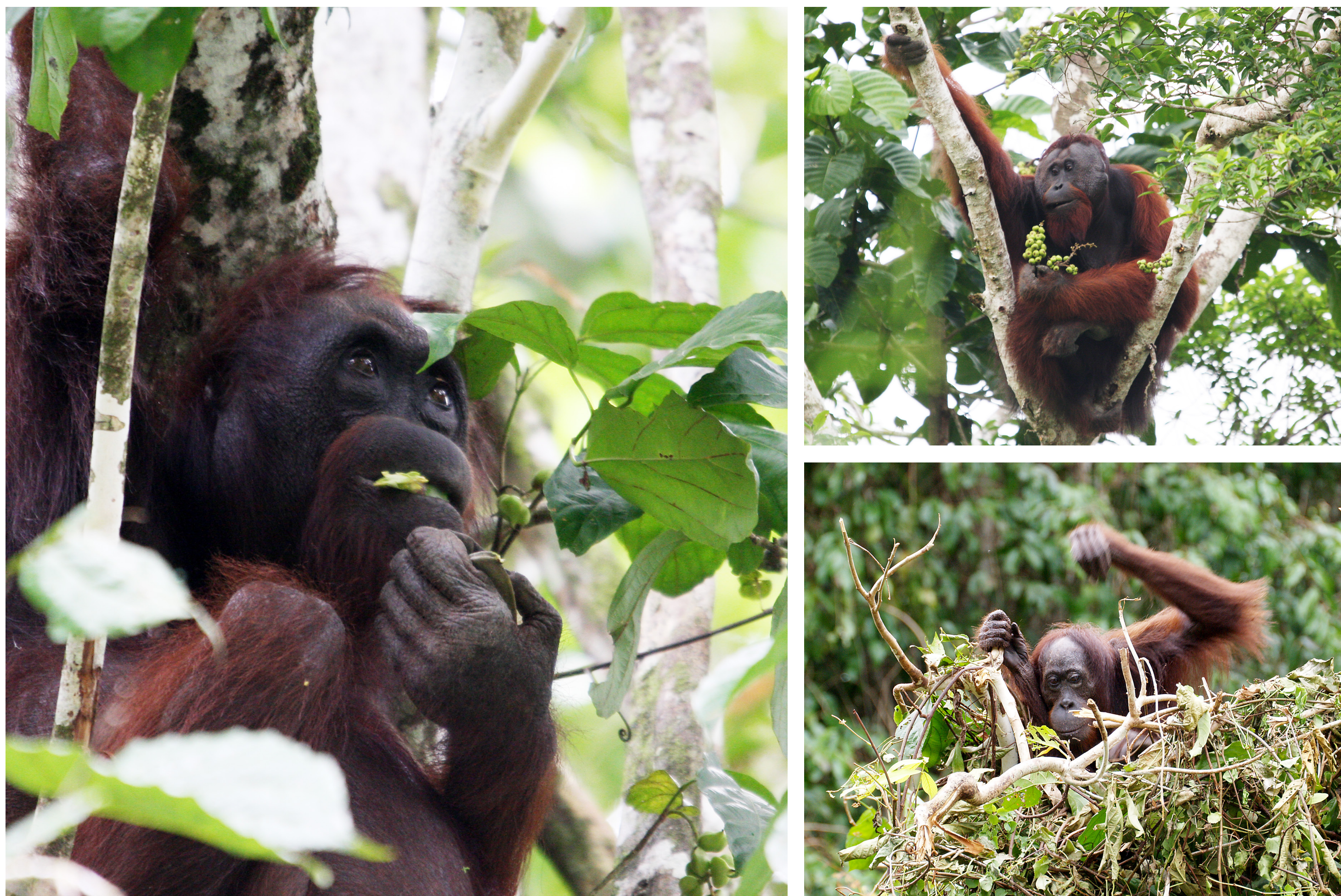


✗ 生息地が分断されている状態



○ 生息地をつないで緑の回廊をつくる

樹上性動物で最も大型のオランウータンは、植物にとっての大切な種子散布者です



アブラヤシ農園の拡大により、豊かな熱帯林は分断化され、動物たちが孤立してしまうことで、その絶命が加速します



ドリアンやイチジクなどは、動物に美味しい実を提供する代わりに、動物たちのウンチとともに遠い場所に種を運んでもらいます



ボルネオ島に生息する地上性動物で最も大型のボルネオゾウは、植物にとっての大切な種子散布者です

